

保険体制

下記の内容にて保険に加入しております。

- ・施設所有及び管理者賠償責任保険
 - 身体賠償 1名につき：1億円 1事故につき：5億円
 - 財物賠償 1事故につき100万円
- ・マリンスポーツインストラクター賠償責任保険
 - 身体賠償 1名につき：1億円 1事故につき：5億円
 - 財物賠償 1事故につき100万円
- ・普通傷害保険
 - 死亡・後遺障害 790万円
 - 入院日額 8,000円
 - 通院日額 5,000円

中止基準

■人的中止
体調不良、過労、睡眠不足、薬の服用、妊娠、アルコール摂取でのツアーご参加はご遠慮させて頂いております。
病歴書に該当する項目があり、医師の診断書を持参していない場合ツアーご参加はご遠慮させて頂いております。

■海洋状況による中止
台風
又、下記は目安のため、下記以下の風力、風向きでも実際に目で見て海洋状況の確認をさせていただきます。
より控えめな判断をさせて頂き、危険だと判断した場合ツアーを中止させて頂く場合もございます。

・真栄田岬
北風(北東、北西含む)5m以上で、強いうねりを伴う場合は真栄田岬での潜水は危険だと判断した場合ツアーを中止させて頂く場合もございます。

加入団体

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ・PADI JAPAN | ・NAUI JAPAN |
| ・CMAS=jeff | ・DAN JAPAN |
| ・恩納村ダイビング協同組合 | ・青の洞窟エキスパート |
| ・県認定の安全対策優良店 | ・沖縄県リゾートダイビング事業連合会 |
| ・沖縄県海洋レジャー事業協同組合 | ・Safety Diving in Okinawa |
| ・日本野外教育学会 | ・水圏環境教育学会 |
| ・日本環境教育学会 | ・日本シュノーケル協会 |



「青の洞窟ツアー」の品質を保証するために特化した県認定の厳しい基準をクリアした「青の洞窟エキスパート」認定ショップです。

- ★青の洞窟エキスパート加盟店5つの基本ルール
- ①経験豊富な有資格者スタッフによるツアーの開催
 - ②安全な人数によるツアーの実施
 - ③安全を守る上で必要なレンタル備品の供給
 - ④青の洞窟をはじめとした、美しい海を守るための海洋環境の保全活動
 - ⑤真栄田岬施設周辺などの清掃活動を通じた地域保全活動



沖縄県公安委員会が、「水上安全条例」などに定める安全対策基準が十分に満たされていると認めた海水浴場、潜水業、プレジャーボート提供業者及びマリナー業などの事業者を「安全対策優良海域レジャー提供業者」いわゆる「マル優」事業者として指定する制度です。

マル優の指定を受けるには、一定の資格を有する水難救助員やガイドダイバーなどの人的要件の整備や定められた安全設備などの条件を整備した事業者が、指定申出書を公安委員会に提出して審査を受けることが必要です。
弊社は保険を完備し安全対策も徹底された沖縄県公安委員会認定の「安全対策優良店」にも認定されています。



沖縄県、沖縄本島恩納村のダイビングショップが加盟している恩納村ダイビング協会です。本協会はダイビング事業者の緊密な連絡のもとに、1安全対策 2環境保護 3誘客活動以上3項目の活動を通してダイビングマナーの向上と安全で秩序あるガイドシステムを確立し、海洋レジャーの振興とダイビング事業者の地位の向上を図り、恩納村の観光事業の発展に寄与することを目的としています。
この協会に所属していない団体は恩納村海域でのレジャープログラムを公式には行えません。



消費者保護を目的に沖縄独自の明確なお店選びの基準作る/税務、労災関係の法を遵守しダイビング産業の健全な発展と地域の活性化を目指す/各地域の実情に精通し優良なサービスを提供できる人材及び事業者を差別化できるシステム構築/ダイビング産業から反社会的勢力の排除/<https://sdo.okinawa/>

安全管理体制

緊急時アシストプランフローチャート

緊急事態発生

近くにいる協力者と協力して対応する
現場で対応する者と、状況連絡する者とに別れて行動する

ナチュラルブルー
090-9497-7374

状況把握

陸上、船に事故を知らせ、助けを求める。必要ならば救急車を呼ぶ。

事故になった時点で通報119番

事故者の所在は分かっているか？

潜水事故かその疑いがある場合

NO

YES

潜水事故ではない
陸、船まで曳航
症状は軽い？

潜水事故かその疑いがある
事故者の器材を外し陸、船まで曳航
呼吸なければレスキュー呼吸
症状は軽い？

NO

YES

NO

軽い症状
酸素注入
左側下、頭を低くひて横たえる
30分以内に回復？

深刻な状況である場合
事故者の気道確保、快適な場所へ移動
左側下、水平に寝かせる
医療機関、救急へ連絡
意識（呼吸）がある？

YES

YES

YES

YES

NO

事故者を確認し、病院へ搬送
潜水事故なら専門医へ

意識（呼吸）あり
酸素注入、非アルコール飲料

意識無し
必要ならばCPR レスキュー呼吸
痙攣時は頭、首をサポート

救急隊、専門医に引継ぎ（CPRは止めない）
潜水事故である事と事故者の経過状況を正確に伝える

事故者の器材確保 他のゲストをショップへ 事故者の緊急連絡先へ連絡

緊急時の連絡先

■緊急時発生
ナチュラルブルー 090-9497-7374

警察機関 110

第11管区海上保安本部
098-866-0038 (内線282)

救急機関 119

■医療機関 連絡先

琉球大学附属病院	098-895-3331
沖縄セントラル病院	098-855-9948
県立中部病院	098-973-4111
海邦病院	098-898-2111
名嘉病院	098-956-1161
読谷診療所	098-958-3933
琉球水難救済会	098-868-5940
北谷	098-936-1847
恩納	098-965-2452
DAN緊急医療	03-3812-4999

残波岬・砂辺周辺

嘉手納警察署	098-958-2201
読谷消防署	098-958-2119
読谷漁港	098-956-1642
残波ビーチ	098-958-3833
砂辺駐在所	098-936-1847
北谷消防署	098-936-3721
北谷漁港	098-936-1847

■真栄田岬周辺

真栄田管理事務所	098-982-5339
石川警察署	098-964-4110
仲泊駐在所	098-964-3265
恩納消防署	098-966-8228
恩納村漁港	098-964-2797

DES CALL	0902-391-1600
保安庁救難課	098-866-4999
PADI 沖縄	098-870-9555
PADI 東京	03-5721-1731